



THE Kōhō NANKOKU

広報ナリコ



よりよき道に

す)
す)
む)(市
道
輕
舗
装

このどうの交通量の増加は、道路行政へきびしい要求がなされているようです。

市では「昨年より市道の軽舗装の計画を建て、まず市街地から舗装化をすすめ、悪路追放をはかっています。ゆくゆくは農道にもその手がさしのべられることでしよう。

▼この三月上旬には恒例の川ざらえが行なわれたがところによつては泥といふよりチリやアクリタおひただしく多い場所もある。きれい好きだと自認している日本人であるが、これだけはいただきのかねるものだ。どうも自分よりがりきり好きであり、公衆における衛生観念は〇といえそうだ。どうか川を美しくし、町の美觀をそこねることのないようしていいただきたい。それはみんなの心がけ一つで美しくできるものだ。



だれしも町を美しくすることには異論はないだらう。しかし文化がすすみ、人が住み、家が建つ、そして町ができるとたちどころに美しくありたいものが美しくなくなってくる。▼過日市婦連の行なった市政会議でも川を美しくする運動についての発言があり論議された。しかし結論づけられることは容易であつても、なかなか決定づけられる問題ではない。それは一人がいいくら美しくしても、他の一人がその気になかったならばなんにもならないことである。

第 65 号

昭和40年4月1日

編集発行 南国市広報委員会

事務所 高知県南国市役所内

(電 2111)

印刷 川比印刷株式会社
(電 3161・有線155-11)

2月の人口

=1月の異動=

出生	43	死亡	39
転入	172	転出	108
1	月末の人口	42,249	
	世帯数		11,189
1	月末		

親しまれる有線に

「将来は自動化も」

あまり身近にあってわからないのが有線放送のありがたみではないでしょうか、とはいっても、有つて無いと同じだという懇意のあるのも事実のようです。しかしそれは利用者の有線の立場を理解していないぐちであろうし、要望もあるでしょう。

そこで有線から加入者へ、加入者から有線にそれぞれの立場の願いを話し合って、意志の疎通をはかりたいと計画を立て、その機会をつくりました。

ところで加入者の方の出席がなく、有線と広報との話し合いに経ったことは残念でした。

■まず有線の現状から

▼現在の加入数は四、三七九戸で、市の世帯数の約三割を占めている。もちろん県下では三千戸を越している市町村はないので一番加入者は多い、しかし、全国では五千戸を越しているものが多くあります。

▼常勤の役員と職員は組合長を含めて三十人、そのうち三十二人が交換手、四人が機械や電話線の保守の技術員となっている。

▼私たち交換手の勤務は三交替で、週に一度の

夜間勤務がある。夜間勤務は三人で、午後五時から翌日正午まで勤務している。

■有線は相当親しみをもたらしているが、……

▼親しまれていることは事実だと思います、中央でも重視し、これまでなかつた有線を要する施設整備費が予算化され、ことしから五年計画で整備されることになつた。また、電電公社の圧力もゆるくなり、こんどよくなることだらう。

▼これまで有線は、郵政が掌握していたが、こんどの予算は農林省の方につけられている。し

語る人	中沢浪治	岡本好夫	米徳幸	梅子江	寺川久江	藤本恵	本君
広報委員							

■県下の普及率はどうか……

▼高知県は何事にも後進性が強い、有線もその例にもれず四国で一番低く、全国でも最下位にある。最も進んでいるのは岩手県で、農協に有線施設のないところはなく、とくに大型化されてい

る。最も進んでいるのは岩手県で、農協に有線施設のないところはなく、とくに大型化されてい

る。

▼有線は一区域一施設という制限がある。しかし、岩手県など先進地では、町村が遠っていても一つの経済圏にある農協が一つに合併し、五七六千戸の有線施設を作り、いまでは自動化をすすめている。せめて、野市とか、土佐山田の有線と連絡ができると、有線の価値もまた違つてくることだらう。

▼他の有線との連絡はよい」とだが、公社線との接続はどうか、……

▼公社線との接続はむつかしい条件があり、その負担に堪えられない。いままでは接続しなくて

ろだ。

▼使用料でもうけようと思えばもうけることもできるが、そういうわけにはいかないので、災害がなくてトントンといったところだ。

▼国は農基法による農業構造改善の進展などとともに有線を重視し、災害の場合も八割(激甚地は十割)の融資を出そうというま

での姿勢になっている。

▼電柱の使用料もバカにならない中国電力が一番高く、一本五千元百円、四国電力は一本三百五十円で、うちでは百三十万円の使用料を払っている。

■有線の収支はどうか。

▼台風20号により災害を受けたが、それに対する補助があつたので黒字になる見込みである。災害がなくてトントンといったところだ。

▼有線の収支はどうか。

■自動化や、完全秘話にはで



告知放送はたいせつ

■できればコマーシャルや音楽は短くしてほしい

▼現在の放送、通話時間は、午前五時三十分から午後九時三十分

■時間外の通話はなるべくしてほしいとのことで、朝から夕方まで長い時間で通話をする場合があるが、そのためにはぜひ一度現場をみていただきたい。

▼夜間勤務は十二時までは待機しそれ以後に就寝する、十二時まではハイヤーの用件が多く、十分以上金額話にするためには一戸五百円以上の経費がいる。

▼夜間勤務は十二時までは待機しそれ以後に就寝する、十二時まではハイヤーの用件が多く、十分以上金額話にするためには一戸五百円以上の経費がいる。

▼加入者にしかられる事はなかないが、そのためにはぜひ一度現場をみていただきたい。

▼加入者にしかられる事はなかないが、そのためにはぜひ一度現場をみていただきたい。

▼加入者にしかられる事はなかないが、そのためにはぜひ一度現場をみていただきたい。

▼加入者にしかられる事はなかないが、そのためにはぜひ一度現場をみていただきたい。

▼加入者にしかられる事はなかないが、そのためにはぜひ一度現場をみていただきたい。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

▼呼び出しの場合でも一度切って先方から掛けてもらえば他の人が待つ間に利用できる、自分本位でなく人のことも考えて通話をしてほしい。

▼一度に四つと五つの呼び出しがあって、一つづつしか応答できないのでほかは待たすこと

も、一加入者につき十五円の使用料を公社に払っていたほどだ。公社との接続については法の改正を待っている。

■有線の収支はどうか。

▼台風20号により災害を受けたが、それに対する補助があつたので黒字になる見込みである。災害がなくてトントンといったところだ。

■自動化や、完全秘話にはで

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

▼呼び出しの場合でも一度切って先方から掛けてもらえば他の人が待つ間に利用できる、自分本位でなく人のことも考えて通話をしてほしい。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

▼呼び出しの場合でも一度切って先方から掛けてもらえば他の人が待つ間に利用できる、自分本位でなく人のことも考えて通話をしてほしい。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

▼呼び出しの場合でも一度切って先方から掛けてもらえば他の人が待つ間に利用できる、自分本位でなく人のことも考えて通話をしてほしい。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

▼呼び出しの場合でも一度切って先方から掛けてもらえば他の人が待つ間に利用できる、自分本位でなく人のことも考えて通話をしてほしい。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

▼呼び出しの場合でも一度切って先方から掛けてもらえば他の人が待つ間に利用できる、自分本位でなく人のことも考えて通話をしてほしい。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

▼呼び出しの場合でも一度切って先方から掛けてもらえば他の人が待つ間に利用できる、自分本位でなく人のことも考えて通話をしてほしい。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

▼呼び出しの場合でも一度切って先方から掛けてもらえば他の人が待つ間に利用できる、自分本位でなく人のことも考えて通話をしてほしい。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

▼呼び出しの場合でも一度切って先方から掛けてもらえば他の人が待つ間に利用できる、自分本位でなく人のことも考えて通話をしてほしい。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

▼呼び出しの場合でも一度切って先方から掛けてもらえば他の人が待つ間に利用できる、自分本位でなく人のことも考えて通話をしてほしい。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

■電話に重点を

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

きないが、

■自動化するためには一戸三万円の負担が必要だ、また完結よく簡単に、要点のみ話す、でなければ三分以内に終るようにしておきたいものだ。

▼呼び出しの場合でも一度切って先方から掛けてもらえば他の人が待つ間に利用できる、自分本位で

